

令和4年度 長岡市エネルギービジョン（仮称）検討委員会

1 長岡市エネルギービジョン（仮称）の策定背景と検討委員会設置目的

市では、脱炭素社会の実現や再生可能エネルギーなどの促進を目的として、令和3年度に「持続可能な循環型社会の構築に向けた研究会」を設立し、2030年に向けた重点的・優先的に取り組むプロジェクトの考え方についての提案をとりまとめました。

令和4年度は、検討委員会を設置し、「長岡市エネルギービジョン（仮称）」（以下「ビジョン」という。）の策定や具体的施策の検討のための議論を行います。

2 主な検討内容

ビジョンの策定のほか、市のエネルギー施策の方針と重点プロジェクトの具体化にあたり、イノベーションを起こす視点で以下の項目を検討します。

- (1) 次世代に向けた省エネルギー基準の普及
- (2) 再生可能エネルギーの導入
- (3) 地域エネルギー資源の循環
- (4) 産業・民生部門のゼロエミッションの推進

3 検討委員会開催時期及び内容（案）

	開催時期	内容
第1回	6月2日（木） 14:00～16:00 （アオーレ長岡）	・ビジョン策定までの全体スケジュール確認 ・ビジョン策定の全体のイメージ、F S調査内容及びアンケートの骨子確認
第2回	9月上旬頃	・ビジョン（素案）提示 ・F S調査内容、アンケート結果報告
第3回	11月中旬頃	・ビジョン（案）作成
第4回	2月中旬頃	・パブリックコメント結果報告 ・ビジョン（最終）完成

4 その他

(1) 再生可能エネルギー設備導入可能性調査の実施

公共施設、遊休地への再生可能エネルギー設備導入可能性調査を実施し、最も設置効果が高い5施設程度を選定し、令和5年度の再生可能エネルギー設備の導入を目指す。

(2) アンケート調査の実施

市民及び事業者を対象としたアンケートを実施する。市民や事業者の環境に関する考え方や要望等を把握し、長岡市エネルギービジョン（仮称）策定と環境基本計画策定に反映させる。